

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 フットソフトボール競技実施要領

1 競技規則

令和6(2024)年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本パラスポーツ協会制定)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの編成は、監督1名、コーチ2名以内及びプレイヤー15名以内(男女は問わない。)とする。
- (2) 監督及びコーチがプレイヤーを兼ねる場合は、プレイヤー名簿に登録されていなければプレイヤーとして出場できない。この場合のプレイヤーの人数は、プレイヤーを兼ねる監督及びコーチを含め15名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント方式とし、3位決定戦を実施する。また、トーナメント戦以外に、交流戦を実施する。
- (2) 試合は、7回又は試合開始後60分を経過した後は新しい回に入らない。
- (3) 指名選手(DP)及び再出場(リエントリー)を採用する。
- (4) 同点の場合は、タイブレークにより試合を延長して行う。ただし、延長は2回を限度とし、延長開始後15分を経過した後は、新しい回には入らない。それでも同点の場合は、最終回に出場していたプレイヤー9名(DP制を採用した場合はFPを除く。)の抽選によって勝敗を決定する。
- (5) 抽選方法は主管競技団体が行う方法に沿い、最終回に出場していたプレイヤー9名の打順で抽選を行う。なお、監督会議にて実施方法を確認する。
- (6) 3回終了以降20点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。また、降雨等の事情により試合の継続が不可能と判断され、コールドゲームとなった場合は、3回以上の回を終了していれば、正式の試合と認める(決勝戦を含む。)
- (7) 試合球は、サッカーボール(ゴム製4号球)とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及びプレイヤーは、同色・同意匠ユニフォームを着用しなければならない。
ただし、プレイヤーがショートパンツを着用するチームの監督及びコーチについては、上衣は同色・同意匠でなければならないが、下衣については、監督及びコーチのみで統一された、別のものを着用してもよい。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につけなければならない。監督は30番、コーチは31番と32番、主将は10番とし、他のプレイヤーは1番から99番までの番号とする。
数字の大きさは、背中は15cm以上、胸は6cm~12cmとする。ユニフォームの背中はユニフォームナンバーと個人名・チーム名のみとする。個人名・チーム名をつ

けるときは、ユニフォームナンバーの上部に全員がつけること(個人名はローマ字表記のみとする。)。また、ユニフォームの左袖に、都道府県・指定都市名を表示すること。

(3) 靴は、運動靴又は金属製以外のスパイクとする。

(4) 危険防止のための手袋を着用してよい。ただし、投手は、ボール以外の色でなければならない。

5 組合せ

組合せは、令和6(2024)年7～8月に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選の上、決定する。

6 打順表等

(1) 打順表は、試合開始時刻 30 分前までに5部作成し、競技役員席へ提出する。ただし、第1試合は、開始式終了後に提出すること。

なお、打順表は監督会議において競技本部から配布する。

(2) 攻守の決定は、監督及び主将の立会いのもと、球審のコインのトスによって決定する。

7 開始式・表彰式

(1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。

(2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

8 その他

(1) 監督会議は令和6(2024)年 10 月 25 日(金)に行う。なお、時間及び場所については別途通知する。

(2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。

(3) ベンチ内へは、監督、コーチ、プレイヤー以外は入ることができない。ただし、チームスタッフとは別にトレーナーを帯同しているチームは、1名ベンチに入ることができる。なお、トレーナーは参加申込時に登録した者に限る。このトレーナーは、実際に施術ができる者とし、公認パラスポーツトレーナーの有資格者であることが望ましい。

(4) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。

(5) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。

(6) 練習球は、各チームが用意する。

(7) 荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。